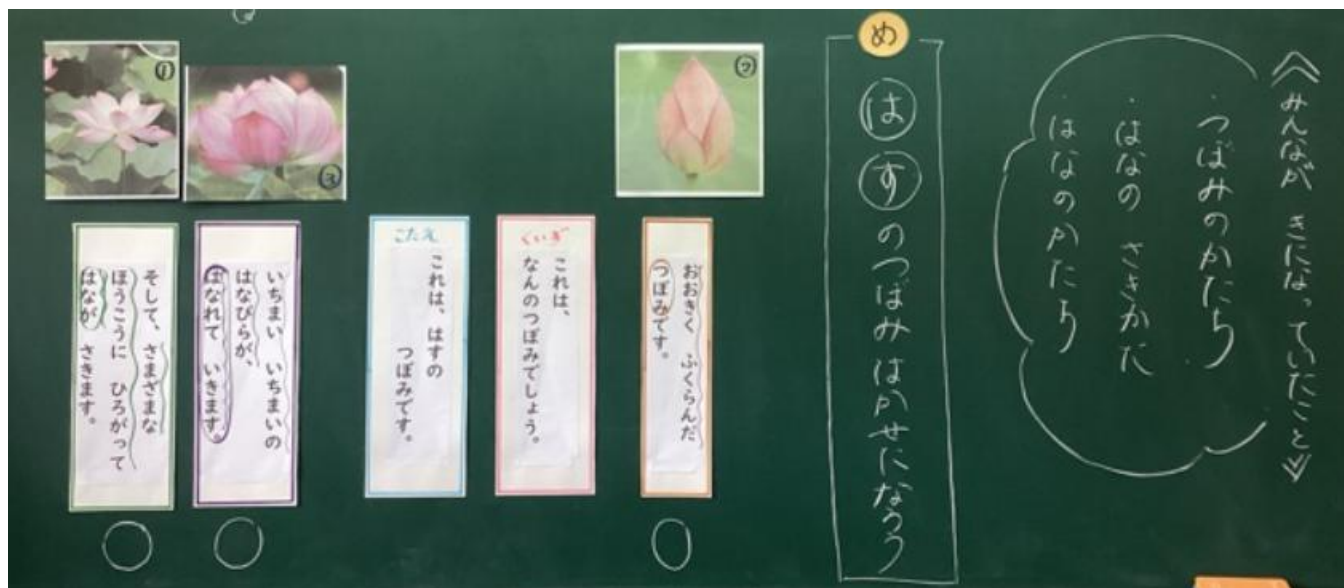


1年 説明文：「つぼみ」～「習得」編～

単元の導入として「つぼみクイズ」を行いました。実際のつぼみの画像を提示し、「これは、なんのつぼみでしょう？」という問いとともにクイズ形式で進めました。子どもたちは画像をよく見ながら真剣に考え、答えを予想して発表していました。正解が明かされると「えー！」「やっぱり！」といった反応があがり、自然とつぼみに対する関心が高まりました。



次に、それぞれのつぼみについて書かれた説明文を詳しく読みました。文は文ごとに色を変えて提示し、視覚的に整理しやすく工夫しました。「どの写真のことが、どの色カードに書かれているかな？」という問いを通して、子どもたちは写真と文カードを対応させながら読み進めました。「この言葉は、あの写真のこの部分を指しているのではないか」など、自然に言葉に立ち返って考える姿が多く見られ、読みの深まりが感じられました。



さらに、説明文に書かれている言葉をもとにして、自分の手をつぼみに見立てて動かす活動も行いました。例えば「さきがねじれたつぼみ」「ねじれたところがほどけて、だんだんとひろがっていきます。」といった表現を、実際に手で表してみることで、子どもたちは言葉の意味を身体で実感しながら読み取ることができました。言葉と動きを結びつけることで、より豊かに文章をイメージすることができました。